

2
読 む
<h3 style="margin: 0;">接続語の問題</h3> <p style="margin: 0;">〔確認〕</p>
名 前

**やってみよう**

次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

映画館の人气が復活している。家庭用ビデオ機器等の急速な普及により、一時は映画館の数もずいぶん減ったが、最近では映画館のサービス

向上の努力によって集客数が伸びている。

1、あなたは映画は映画館で見ることがよいと考えるだろうか、家で見るのがよいと考えるだろうか、家で見るのがよいと考えるだろうか。

映画はもともと映画館のスクリーンの大きさに合わせて作られている。(A) 2、映画館で見る方が、映像、音響ともに、本来の迫力を味わうことができるといえる。(B) また、

映画館は映画を見るための特別な空間なので、映画館で映画を見る場合には、日常から離れて映画の世界に入り込むことができる。(C)

一方、家でビデオ等で映画を見る場合には、上映時間にこちらが合わせなければならぬという制約がないので、自分の好きな時間に見ることができるのである。3、巻き戻しや一時停止などで、見たい場面を繰り返し見ることができるといふ利点もある。

一、1、3にあてはまる接続語を次から選んで書きましよう。  
ア、また イ、しかし ウ、だから  
エ、さて オ、あるいは

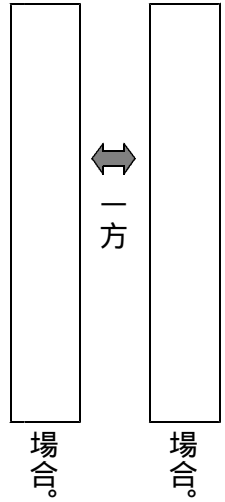
1  2  3

二、線部「また」の接続語としての働きを次から選びましよう。  
ア、順接 イ、逆接 ウ、転換  
エ、並列・累加 オ、対比・選択

三、次の「」の一文は、第三段落から抜き出したものである。この一文を文中に付け加えるとしたら、(A) (B) (C)のどこに入れるのが適当ですか。記号で書きましよう。

「つまり、集中して映画を楽しむことができるのである。」

四、線部「一方」は何と何を比べているのですか。解答欄に合わせて文章中の言葉で書きましよう。



五、線部を接続語を使って、二つの文章に分けて書きましよう。

1

2